

大豊町の概要

位置 東経133度37分 北緯33度56分
面積 320.54平方軒 東西 32軒
南北 28軒 部落数 86
人口 9,558 男 4,564 女 4,994
世帯数 3,410 2月末日現在住民基本台帳調



昭和58年4月1日発行

全世帯配布

編集 館報大豊編集委員会
発行 大豊町中央公民館
印刷 高知印刷株式会社

町議選終わる
晴れやかに20名の選良

 小笠原 盛 製材 新・大滝	 上村 吉男 農 新・桃原	 西岡 宗蔵 農 新・久寿軒	 今井 安博 農 新・庵谷
 山中 万石 商 新・東土居	 三谷 雅国 農 新・栗生	 永森 宗雄 農 新・西峰	 小笠原 春行 会 新・杉
 松本 仁 会 前・川戸	 下村 芳章 建 前・岩原	 楠瀬 覚 会 前・杉	 寺石 正文 農 新・庵谷
 小笠原 武繁 農 前・中村大王	 森本 一男 会 前・柚木	 松岡 勝英 団 元・穴内	 氏原 英雄 農 前・怒田
 北村 寿夫 農 元・永淵	 畑山 善郎 農 前・木村	 桑名 芳雄 会 前・梶ヶ内	 田辺 正克 農 前・立川

第二三八回臨時組織議会
議長に田辺正克氏
副議長は森本一男氏
各常任委員会組織も編成
三月定例議会は十二日招集

第二三八回大豊町議会臨時組織議会が去る三月十日招集された。当日は田辺正克氏が議長に就任し、森本一男氏が副議長に就任した。また、各常任委員会の組織も編成され、三月十二日の定例議会が招集された。田辺正克氏は、議員としての経験が豊富で、町政の発展に貢献する決意を表明した。森本一男氏は、農林関係の分野で専門的知識を有し、町民の利益を守ることを誓った。

消防庁長官より表彰旗を
授与される

＝大豊町消防団＝



授与された表彰旗

大豊町消防団では、去る三月二日、消防庁長官より、災害の防除と、消防力の強化につとめた成績が、表彰旗が授与されました。57年度は高知県では大豊町だけです。

校歌生まれる

西峰小学校

昨年新築された西峰小学校では、これを機会に校歌を作ることとなり、校下から広く歌詩を公募、この募集の結果、上村、上村、上村の3名が選ばれました。同校では三月十八日の卒業式から、校歌斉唱を式次第に入れて元気に歌いました。作曲は同小学校の山崎校長先生です。

西峰小学校校歌
作詞 上村 上村
作曲 山崎 山崎
一、長瀬河原の
窓辺に聞いて
せせらぎを
今日も元気に
友と学ぼう

二、緑の山に
開かれて
小鳥さえずり
今日も楽しく
友と遊ぼう
西峰小
仲よしめざして
仲びてゆく

三、高くそびえる
梶ヶ森
はるかに望み
今日も明るく
みんなはげもう
西峰小
明日に向かって
仲びてゆく

県体協賞 優良賞に輝く

大豊町体育会柔道少年部

体育、スポーツ振興に貢献した団体、個人に贈られる。五十七年度県体育協会賞が十八日発表され、「大豊町体育会柔道少年部」が優良賞を受けた。体育会柔道少年部は昭和四十五年十一月、高須の橋詰、先生が子供達の健全育成のために始めたのがきっかけで、以来、父兄と学校、地域ぐるみで育成に力を注ぎ、県下に数ある柔道少年団の中でも屈指の少年団に成長、日常生活の色々な面にも、スポーツを通して鍛えられた精神で向上はしている。競技面でも優秀な成績を残し、昨年八月には東京で開かれた、全日本少年柔道連成大会で第六プロック2位の成績をおさめるなど、長年にわたる活動は地域の模範とされ、今回県体育協会より、地域スポーツ振興に貢献した団体に贈られる優良賞を受賞したものです。



旧立川番所(御殿)落成

記念に、立川局の風景入通信日付印付台紙
川井家の伝記、参勤交代道の小冊誌配付

昭和55年度から保存修理工事がなされていた、国の重要文化財、旧立川番所(御殿)は去る五十七年十二月末で、すべての工事が完了し、落成式を待つばかりとなっていました。町議会議員の選挙などで延びのびになっていたが、この程、関係者をまねき、現地で落成の式典が実施され、当日は立川ご殿緑の元の所有者、鈴木家の人々や、地元保存会の役員の方々、協力いただいた周囲の地主の方、又、山内のお殿様に代りの方も出席するなど、文化づくりにふさわしい、望にこたえます。



(国・重文) 旧立川番所書院
「復元記念のしおり」発行
立川郵便局

立川郵便局 しています。
では、立川御殿の解体復元を記念して、大豊町、大豊町観光協会、立川御殿保存会が協力し、二、〇〇部の限定作成です。
(仕様)
表紙つき二つ折り、百七十円切手と三十円切手をはり、風景入通信日付と通信日付通信日付印をのりつけ、記念の「しおり」を売り出し、立川郵便局内、立川郵便会まで。

西峰地区懇談会

地域の教育をどう進めて行くのか、……、新しい小学校が昨年建設された、西峰地区で、運動場の整備や、地区公民館を含めた、保育所の新築問題。又、中学校など地区の教育施設全般にわたって、町執行部と地民課長から、幼稚園、保育所まで真剣な話し合いがなされ、関係者の意見が交わされ、所についての制度上の違いかんしうと、去る二月十六日、町長、教育長など出席のもと、地元民も約三十名余が出席して、西峰地区懇談会が開かれた。町長、教育長から、町側の考え方、教育方針、住居問題など、すぐには結論の出ない問題でもなく、十時すぎに、懇談会が閉じられた。

「青少年の非行化が大きな社会問題となっている昨今ですが、この度、保育所長の森下良尾さんから幼児教育についての論文が広報係によせられました。長文ですので何回かに分けて掲載させていただきます。」

「序」 幼児教育について 保育所長 森下良尾

昨年大杉保育所新築を最後に、町立保育所(僻地を除く)が、総て近代的な設備になりました。これはひとえに町民の皆様方の御支援と、町当局の御努力の賜でありまして、幼児教育充実の喜びにたえません。人間は教育によって初めて人となるのでありますが、幼児教育はその原点であり、スタート地点です。
「教育は国民のもの」と言われておりましたが、御父兄は申すに及ばず、町民の方々の力添えなくしては、とうてい実りある成果を期待する事は出来ないと、思います。
去る、八月二十九日に総理府がまとめた「乳幼児教育に関する世論調査」の結果によりますと、三人に二人は「少年非行の原因は主に幼い頃のしつけや家庭環境にある」と答えています。このたびの総理府発表を機会に、私は児童福祉の立場から子ども達の素朴な未来の発展を願って「幼児教育とは何か」その概要をあらがまに描き御参考を供したいと思います。本論は主に幼い頃のしつけや家庭環境にある前に、根強く



懇談会に集まった西峰地区の皆さん

残っております。二つの偏見を整理しておきたいと思ひます。
「幼稚園はお勉強を教え、保育所は子守り」これが前々から一部の方々にいわれた言葉ですが、これは全くの誤解です。このような間違った考えが、幼児教育をゆがめるのです。子ども達の幸福を守るために、正しく通る事は出来ません。なぜなら、総ての存在は正しい認識と善意の上にのみ形成されるからです。特に学問や教育の生命は真実であり、内容にも形式にもまちは許されません。教育は人間の魂を鍛錬するものであり、厳しく、厳格なものです。幼稚園では、お勉強(教科)は教えません。幼稚園教諭は教科を教える資格はないのです。わが国の公教育は、すべて法制度のもとに体系化されておりました。学習は小学校で初めて習う事になっていく小・中・高校の各教科別「学習指導要領」です。3Pに

健康優良家庭表彰

二ヶ年疾病療養なし

おめでとうございます

町の表彰規程により次の方が健康優良家庭として表彰されました。この表彰は、国保の資格を取得して二ヶ年以上経過したもので、二ヶ年国民健康保険税を納期限内に完納し、二ヶ年間に疾病による療養の必要のなかった家庭です。表彰された世帯は次の方々です。(部落名・世帯主)

町	世帯主	直近
戸手野・岡林盛喜	(戸手野・岡林盛喜)	(中和・石山繁子)
村・前田深海	(村・前田深海)	(中和・小笠原萬年)
伝蔵・馬瀬・西岡廣	(伝蔵・馬瀬・西岡廣)	(尾内・永野喜之助)
寿軒・大石藤子	(寿軒・大石藤子)	(寺内・四宮藤子)
小川岩也	(高須・小笠原喜久子)	(北村茂美)
五郎	(日浦・小笠原喜久子)	(東土居・森田玄佳)
(大下・吉川清英)	(大下・吉川清英)	(大畑井・三谷勝)
(穴内三三・吉川清水)	(穴内三三・吉川清水)	(大畑井・三谷勝)
(和山・都築幸)	(和山・都築幸)	(大畑井・三谷勝)
(山中正晴)	(山中正晴)	(三谷・杉本)

大豊町から火災を

なくするために一言

嶺北消防本部消防長

松岡 行雄

昭和四十八年六月に初代消防所長として就任以来、消防思想の普及と防火に務めて来たところであり、火災の発生は、火を消すものであり、火を消す代りには、火災は住民の皆さんにとりて大きな脅威であり、大豊町の発展に大きな障害となつてゐる事を強く訴へたい。火災の予防は、火を消す消防の意、攻めの消防(火を起させない予防消防)へと発想を転換する必要がある。いかにすれば火災を発生させないことが出来るか。このことが火災の予防に課せられた大きな使命であると思ふ。昭和四十八年六月より昭和五十七年十二月までに嶺北五ヶ町村における火災の発生状況に少しふれて見る必要がある。件数は百六十三件、損害額は、なんと四億八千五百万円と云う大きな損害を受けており、しかもおどろくことに五十八年三月に大豊町で発生、損害額三億五

確定申告を間違えたとき

修正申告・更正の請求などができます

確定申告も終わり、ホッと申告書を眺めていたら、計算間違いを発見。このように、申告書提出しなあと、計算間違いなど申告内容の間違いを見つけたときは、それを訂正することが出来ます。そこで、確定申告が間違つていたら訂正の手続きをどうするかについて紹介しよう。

申告して間違ったとき

申告した税額が少なかつたこと、申告後に気付いたときは、「修正申告」をしてください。修正申告は、税務署から「更正」税務署の調査により、新たに納める税額が通知される。申告するまでは、いつまでも大丈夫。しかし、なるべく早く申告するほうが有利です。

更正の請求が出来る期間は、申告期限から一年間。ですから昭和五十七年分の更正の請求が出来るのは、昭和五十九年の三月十五日までです。更正の請求が出来るのは、税務署でその内容を検討し、請求が正当な場合は、納め過ぎた税金が還付されます。

忘れていたとき

確定申告をしなかったら、更正の請求が出来ません。これは「期限後申告」をしてください。この期限後申告は税務署から「決定」(税務署の調査により、納める税額が通知される)を受けるまでは、いつまでも大丈夫。しかし、なるべく早く申告するほうが有利です。それは、「修正申告」の場合と同様で、税務署の調査を受けた後、税務署の決定を受けた後、更正の請求が出来ます。

申告して間違ったとき

申告した税額が多かつたこと、申告後に気付いたときは「更正申告」をしてください。更正申告は、税務署から「更正」税務署の調査により、新たに納める税額が通知される。申告するまでは、いつまでも大丈夫。しかし、なるべく早く申告するほうが有利です。

技能士になりたい方へ

1級・2級技能士訓練課程通信講座

この講座は、生産現場で働く方々に、技能の裏付けとなる専門知識を与え、能力の向上を図るための、職業訓練法に基づく1級・2級通信訓練課程の通信講座です。

1級募集職種

建築大工科、配管科、板金科、機械加工科、仕上げ科、機械製図科
受講資格——1級技能検定受験資格者または1年後にその資格を満たす方
(詳細については、高知総合高等職業訓練校へおたずね下さい。)

2級募集職種

建築科、ブロック建築科、左官科、配管科、建築塗装科、金属塗装科、建具科、家具木工科、板金科、機械加工科、仕上げ科、機械製図科、機械検査科、製缶科、鉄鋼熱処理科、鋳鉄鋳物科、鋁鋳物科、木型科、回転電機組立科、電気めっき科、洋服科、とび科、活版製版科、凸版印刷科、オフセット印刷科、広告美術科、時計修理科
受講資格——実務経験があれば、だれでも受講できます。

訓練期間

1カ年(申し込みは、いつでも受け付けます。)

受講料

1級 8,000円 2級 6,000円

訓練内容

労働省編集の教科書・指導書による自学自習、質疑応答、面接指導(休日利用のスクーリング2、3日)。面接指導は、職業訓練大学又は全国各地の総合高等職業訓練校で行います。

特典

修了者には、受講した訓練に対応する技能検定職種の学科試験が免除されます。受講案内等は、下記の総合高等職業訓練校にありますので、お申し込み下さい。

高知市横橋通り4丁目15-68
高知総合高等職業訓練校
電話 0888 60447



昭和58年度銃砲刀剣類登録

審査実施要項

一、趣旨
この登録審査は、銃砲刀剣類所持等取締法第十四条の規定に基づいて、美術品の価値のある火なわ式銃砲又は美術品として価値のある刀剣類を登録するために実施するものである。

二、実施主体
高知県教育委員会
(主管文化振興課)

三、日時
毎月第一火曜日の午後一時三十分から四時とす。但し、昭和五十九年一月に限り一月十日(火)とする。

四、会場
高知県庁西庁舎二階会議室とする。ただし、都合により変更する場合もある。変更するときは、県教育委員会文化振興課に表示する。

五、審査
文化庁長官が委嘱した登録審査委員が、銃砲刀剣類登録規則第四条に規定する。

六、審査を受ける時の携行品
(1) 審査を受けようとする銃砲刀剣類
(2) 警察署で交付を受けた発見届済証
(3) 発見届を出した者の印鑑
(4) 一件につき四千五百円の登録手数料

七、秩序の保全
庁舎内の秩序保全のため、審査を受けるために来庁した者に対し、発見届済証等の提示を求めることがある。

八、その他
(1) 登録刀剣類の所有者変更及び登録証再交付の事務は、県教育委員会文化振興課で行う。
(2) 再交付手数料一件につき千五百円。
(3) 昭和五十八年度銃砲刀剣類登録審査日及び会場登録規則第四条に規定する。(一時三十分～四時)

昭和五十八年四月五日
(西庁舎二階会議室)

月	日	時間
五月	十日	(火)
六月	七日	(火)
七月	五日	(火)
八月	二日	(火)
九月	六日	(火)
十月	四日	(火)
十一月	一日	(火)
十二月	六日	(火)
昭和五十九年	一月	十日(火)
二月	七日	(火)
三月	六日	(火)

◇「お詫び」◇
(「字のちがひ」という川口小学校校長先生の、句会の文章を紹介させていただいた前号の広報、なんと皮肉、その先生の名前が一字間違っていました。なににペンネームと思えばいいでしょう、と先生は慰めて下さったが、先生のお名前は「森武司」です。心からお詫びして訂正させていただきます。

すまじい

17号より

のぞき込む子の驚きに蜷縮の水
賀年子
成子
妙子
義晴
武司
利雄
邦子
喜美衛
清繁
真美
みゆき
良恵
洋子

雪道にふむ地下タビの音たてて
雪に咲く乙女椿のみづみづし
風花の舞う日はダスを織り込む

希望に胸ふくらませて、
新たな旅立ちをする人、長
い動機を終えて、万感の想
いをこめて去っていく人。
人達にも、幸福(しあわ
せ)な第三の人生のあらん
ことを……

◇この季節、ドラマはつづ
く。新しい年度の始まり、
仕事に情熱を……人生に
ロマンを、町長の訓辞、か
みしめて、残り火をかきた
てて燃やそう情熱を……
◇かきりなき未来を信じ
て、人の世にロマンを求め
て

◇やればできる。情熱を……
町づくりを、新しい年度に
燃やそう、一人の灯が二つ
に広がり、やがて大豊の町
に希望の灯が赤々と燃える
日をこの目で見るまで……